

事業番号	10 02 06	事業改善シート（25年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	林業就労条件整備促進事業				担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	信州の木活用課		
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 1 林業再生の実現			E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	H6 ~		

1 事業の概要

目指す姿	退職金共済掛金の助成、特殊健康診断等の受診支援を行い、林業就労者の就労条件の改善による、就労者の確保と定着を図る。 目標：平成32年度 林業就業者3000人 退職金共済加入率の向上		
現状	○林業の担い手である林業就労者は、増員が望まれているが、木材価格低迷等に起因する事業主の雇用意欲の低下により、他産業に比較して労働条件は劣悪な環境となっていることから、伸び悩んでいる。 林業就業者数 平成24年度2288人 退職金共済制度加入率 72.7%		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 林業労働力の確保に関する法律(平成8年5月24日付 法律第45号) 第4期長野県林業労働力確保促進基本計画(平成23年11月改正)	
	県民との協働による実施：検討中		

事業内容	① 成果目標(H25)					
	○林業就業者数 2,614人/累計(アクションプランH27目標との差を年数で均等割) ○退職金共済制度加入率向上					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H25事業実績	H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)
	退職金共済制度掛金補助	補助金	(財)長野県林業労働財団を通じて、退職金掛金の事業者負担を助成 補助率10/10	18,962	19,063	18,741
蜂アレルギー検査費、エピネフリン注射器購入費補助	補助金	(財)長野県林業労働財団を通じて、蜂アレルギー検査費用、エピネフリン注射器の購入費の事業者負担を助成 補助率10/10	133	65	61	
振動病特殊健康診断受診費補助	補助金	(財)長野県林業労働財団を通じて、振動病特殊健康診断費用の業者負担を助成 補助率10/10	1,447	1,414	1,380	
林業技術免許取得経費補助	補助金	事業廃止				
合計			20,542	20,542	20,182	

事業コスト	区分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26年度
	予算額	前年度繰越				
		当初予算	25,431	21,411	20,542	20,182
		補正予算				
		合計(A)	25,431	21,411	20,542	20,182
	Aの財源	国庫支出金				
		県債				
		その他(繰入金)	18,374	16,511	16,565	16,419
		一般財源	7,057	4,900	3,977	3,763
	決算額(B)		23,706	21,411	20,542	
概算人件費	職員数(人)	0.05	0.05	0.05	0.05	
	概算人件費(C)	413	413	413	413	
	概算事業費(B(A)+C)	24,119	21,824	20,955	20,595	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26 目標
		目標	成果	達成状況	
林業就業者数	2,288人	2,614	2022(見込)	未達成	2,733
退職金共済制度加入率	72.30%	向上	71.00%	未達成	向上

目標に対する成果の状況	林業就業者数は減少しているが、平均就労日数の伸びや、高性能林業機械の導入による現場作業の効率化もあり、県全体の素材生産量は増加している。 退職金共済制度の加入率は、わずかに低下した。(本事業により助成制度を活用した者は753人と前年751人とほぼ同数であった。)
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	今後も林業労働者の就労条件の改善による、就労者の確保と定着を図る。